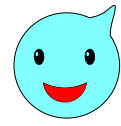




しずくちゃん

下水道公社だより

—下水道 きれいな水を 未来まで—



すいてきくん

2009年秋季号(第31号)

目次

- 『快適生活 下水道フォーラム 2009』を終えて
- 『下水道まつり』を終えて
- 『下水道』ポスターコンクール入賞作品紹介
- 『平成 21 年度下水道排水設備工事責任技術者更新講習会』のご案内
- 下水道公社中期経営計画の見直しについて

『快適生活 下水道フォーラム 2009』を終えて

去る 9 月 6 日(日)に当公社の主催、福島県・白河市の共催により、白河市民会館にて「水環境と下水道」～未来の子供たちへ、きれいな水の贈り物～をテーマに『快適生活 下水道フォーラム 2009』を開催いたしました。

鈴木和夫白河市長が、「下水道の整備促進と家庭生活の中で水を大切に作る習慣を身につけることで、美しい水にあふれた住みやすい白河市をつくりましょう。」と祝辞を述べられた後、テレビやラジオで活躍され、現在は国立大学法人東京海洋大学客員准教授として教鞭もとられる“さかなクン”氏による「水環境とおさかなの暮らし」と題しての記念講演では、水環境問題と下水道の係わりについて、さかなのイラストを描きながら、さかなたちが気持ち良く棲める川・海といった水環境を守っていくことの大切さについて、わかりやすくお話ししていただきました。クイズや描いたイラストを会場内の子供たちにプレゼントする場面もあり、会場を沸かせました。

また、水を汚さない工夫として、汚れたお皿は新聞紙で汚れを拭き取り、流し台に直接流さないようにするなど「汚れを出さない工夫をしましょう！」と来場者の皆さんに呼びかけをしていただきました。

第二部では、白河市内を流れる阿武隈川の測量や水質調査を行っている「白河市立白河中央中学校」科学部の皆さんと、南湖の水質調査や清掃活動を実践している「福島県立白河実業高等学校」農業クラブの皆さんによる活動発表を行っていただきました。

「中央中学校」の発表では、約 40 年前から記録している阿武隈川の水質の変化や、昔と今の川の汚れについての調査結果と水生生物の生息について報告していただきました。工場排水・生活排水で汚れていた川が、下水道整備や護岸工事などにより改善されてきている事実から、水環境を守り続けることの難しさと大切さを来場者の皆さんに伝えていただきました。

また、「実業高校」の発表では、“南湖ブランド米作り”を目ざし南湖の水質調査を行い、農業用水に不向きな水質から、竹炭を作り浄化作用を利用しての米作りを実験したことや、清掃活動を通してモラルの向上、継続した取り組みの重要性を伝えていただきました。

最後となりましたが、本フォーラム開催にあたり、ご支援・ご協力をいただきました関係各位に厚く御礼申し上げます。



さかなクン

記念講演「水環境とおさかなの暮らし」

◎下水道フォーラムの開催地について

平成22年度も下水道フォーラムの開催を予定しておりますので、開催を希望される市町村がございましたら、当公社までご連絡ください。

- ※1 本フォーラム開催に要する費用は、当社が負担しますので、開催市町村における費用負担はありません。
- ※2 開催市町村においては、地域で水環境啓発活動を実践する活動発表団体の推薦と、当日の会場案内等で数名の人員協力をお願いします。

『下水道まつり』を終えて

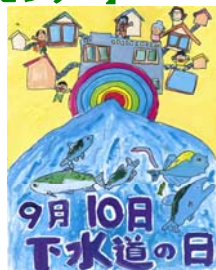
9月10日の“下水道の日”を中心に開催しました『下水道まつり』ですが、5日(土)には、県北浄化センターと県中浄化センターで開催し、天候にも恵まれ3,300名(県北)、1,750名(県中)の方々にご来場いただきました。13日(日)には、あだたら清流センターと大滝根水環境センターで開催し、初秋の中にも夏を感じさせるような暑い一日で2,700名(あだたら)、1,200名(大滝根)の方々にご来場いただきました。4センター共通で実施しました施設見学会、微生物の顕微鏡観察、クイズラリー等の参加・体験型のイベント等を通して、下水道の役割について理解を深めていただき、盛況のうちに無事終了することができました。

開催にあたりましてご協力いただいた県、関係市町村及び関係団体の皆様に、この紙面を借りて御礼申し上げます。

『下水道』ポスターコンクール入賞作品紹介

下水道まつりにあわせて募集いたしました“下水道”ポスターコンクール”の入賞作品をご紹介します。94校 877作品にのぼる多数のご応募ありがとうございました。

【県北浄化センター】



(財)福島県下水道公社理事長賞

福島市立岡山小学校 4年
森崎 春さん



阿武隈川上流県北流域
下水道促進協議会長賞

伊達市立堰本小学校 5年
澤田 愛さん



県北浄化センター所長賞

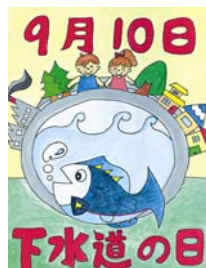
福島市立福島第二小学校 4年
角掛 ののかさん

【県中浄化センター】



(財)福島県下水道公社理事長賞

郡山市立大島小学校 6年
柳 沼 茜音さん



阿武隈川上流県中流域
下水道促進協議会長賞

本宮市立五百川小学校 5年
遠 藤 龍生さん



県中浄化センター所長賞

郡山市立大島小学校 4年
柳 沼 祐亮さん

【あだたら清流センター】



(財)福島県下水道公社理事長賞
二本松市立岳下小学校 4年
佐久間 菜生 さん

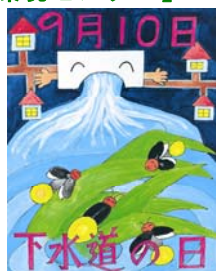


二本松市長賞
二本松市立油井小学校 6年
二階堂 飛鳥 さん



あだたら清流センター所長賞
二本松市立杉田小学校 5年
菅野 瑞樹 さん

【大滝根水環境センター】



(財)福島県下水道公社理事長賞
田村市立滝根小学校 3年
草野 佑太 さん



田村市長賞
田村市立菅谷小学校 4年
蒲生 絢香 さん



大滝根水環境センター所長賞
田村市立滝根小学校 5年
草野 友哉 さん

『平成21年度下水道排水設備工事責任技術者更新講習会』のご案内

(財)福島県下水道公社認定による下水道排水設備工事責任技術者登録の有効期間は5年間であるため、登録期間満了後も引き続き登録を受けるときは、技能・技術の維持及び最新技術の習得等を目的とする更新講習を受講しなければなりません。

今回の更新対象者は、責任技術者証の登録期限が平成22年3月31日(登録番号16-0000)の責任技術者が対象となります。平成21年度の更新講習会は、下記により開催します。

記

1. 申込方法

更新対象の方へ、11月下旬に当公社から「更新講習会受講申込書」及び「責任技術者登録申請書(更新)」を直接送付します。

2. 受付期間

12月1日(火)から12月28日(月)(当日消印有効)まで、「受講申込書」及び「登録申請書(更新)」に必要事項を記入して、当公社へ提出してください。

なお、この期間を過ぎると原則として受講不可となり、従って更新登録をすることができなくなり、資格が失効することとなりますのでご注意ください。

3. 開催日程

| 年 月 日 | 対象方部 | 場 所 |
|---------------|------|---------------------|
| 平成22年2月2日(火) | 会 津 | 会 津 ア ピ オ (会津若松市) |
| 平成22年2月4日(木) | 浜通り | いわき明星大学 (いわき市) |
| 平成22年2月8日(月) | 浜通り | 鹿島農村環境改善センター (南相馬市) |
| 平成22年2月10日(水) | 中通り | ビッグパレットふくしま (郡山市) |
| 平成22年2月16日(火) | 中通り | ウ イ ル 福 島 (福島市) |
| 平成22年3月11日(木) | 中通り | ビッグパレットふくしま (郡山市) |

下水道公社中期経営計画の見直しについて

公社では、有識者、学識経験者で構成する「下水道公社中期経営計画見直し委員会」（独立行政法人国立高等専門学校機構 福島工業高等専門学校名誉教授 橋本孝一委員長、他4委員）を平成21年5月28日に設置し、平成22年度～平成26年度の5ヵ年の「(新)中期経営計画」を策定中です。

委員会では、将来に向けた公社の果たすべき役割等について検討しており、現在までに3回の委員会を開催してまいりました。11月に最終の委員会を開催し、今年中に「(新)中期経営計画」を策定します。

中期経営計画見直し委員会の内容及びスケジュール

○第1回【5月28日(木)】

○公社を取り巻く環境の変化

- ・民間一括委託への移行
- ・公益法人制度改革

○現在の中期経営計画と現状

下水道公社中期経営計画（平成18年10月）
（平成18年度～平成22年度 計画期間5年）

○検討事項の抽出

- ・事業計画
- ・組織体制
- ・経営収支

○第2回【8月24日】

○検討事項の整理

・事業計画

- ①既存の公益事業及び収益事業の検討
- ②新規の公益事業及び収益事業の検討
- ③遊休財産・公益事業積立金の有効活用

・組織体制

- ①各処理区の民間一括委託による業務内容及び適正な人員配置について検討

・経営収支

- ①一般会計及び特別会計の収支バランスの検討

○第3回【10月27日】

○中期経営計画（素案）の検討

I：事業計画

- ・公益事業・収益事業

II：組織体制計画

- ・民間一括委託導入による組織計画体制

III：経営収支

- ・公益法人制度改革に伴う経営収支

○第4回【11月下旬】

(新) 下水道公社中期経営計画(最終案)の検討
(平成22年度～平成26年度 計画期間5年)

財団法人 福島県下水道公社

〒960-8103 福島市舟場町2番1号 福島県庁舟場町分館3F

TEL 024-524-3510(代)

FAX 024-524-3513

Homepage: <http://www.fspsc.or.jp>

E-mail: kikakukanri01@fspsc.or.jp

※本誌の発行については、業務部企画管理課までお問い合わせください。